

2024 年も

使うなら石けんを！

あいコープみやぎでは、設立当初から石けんを取り扱っています。

1970 年代の琵琶湖の赤潮問題を始めとする合成洗剤による水環境の悪化が社会問題化する中、安全や環境に配慮した活動を広く推進しようと協同組合せっけん運動連絡会（現：せっけん運動ネットワーク）が設立されました。あいコープみやぎも加盟し、全国の仲間とせっけん運動を行っています。

（せっけん運動ネットワーク HP をご覧ください <https://sekkennet.org/>）

せっけん運動といっても、石けんをたくさん使いましょうとお勧めしているわけではありません。必要以上に使いすぎると環境に負荷がかかってしまいます。水やお湯を使って、またはこすっても落ちない汚れに洗剤が必要な場合には、環境や人への影響が不安視される合成洗剤ではなく、分解が早く、人にも環境にも優しい石けんを使いましょう。

せっけん洗濯

	全自動洗濯機	ドラム式洗濯機	二槽式洗濯機
粉せっけん	低水位で粉のまま、もしくはよく溶かしたものを入れ泡立てる。泡立ったら水位を上げ、洗濯物を入れる。	洗濯物を入れ、粉のまま、もしくはよく溶かしたものを振りかける。	3分の1位まで水を入れ、回しながら粉のまま振り入れ、泡立てる。泡立ったら水位を上げ、洗濯物を入れる。
液体石けん	洗濯物量に合わせた水と液体石けんを入れ、泡立ったら洗濯物を入れる。	洗濯物を入れ、原液のまま、もしくは適当な量のぬるま湯に溶かして振りかける。	粉せっけんと同様に。



せっけん洗濯のコツ

- ・泡立ちが足りない場合は、粉せっけんをよく溶かしたものの、又は液体せっけんを追加してね！（せっけんは多く入れても汚れ落ちは変わらないので、適量を使おう）
- ・洗濯物が洗濯槽内で良く回るように、容量の 70～80%を目安に入れよう！
- ・しっかり泡立てよう！（お風呂の残り湯を使うとより溶けやすいよ）
- ・よく濯ごう！（ため濯ぎで 2 回以上。仕上げにクエン酸を水 40ℓ に対して 5g 入れるとせっけんカスの防止になるよ）
- ・洗濯後は早めに干して、早めに乾かそう！（乾きにくい時期は除湿器や扇風機などを上手に使う）

軽い汚れなら、せっけんを使わず、お風呂の残り湯やアルカリウォッシュ、炭酸ソーダだけでも洗濯できます。汚れがひどい部分だけ固形せっけんで擦り洗いしても。委員さんも実践していますよ。

使っていると自分に合ったやり方、自分のおうちの必要な洗剤量が分かってきて、洗濯が楽しくなりますよ！

是非一緒にせっけんライフを楽しみましょう！



2023 年 6 月に発行した「冬物の洗い方」を紹介したニュースにお便りを頂きました。「ウール類は純石けんをおすすめしています」というニュースの内容でしたが、お手紙をくださった組合員さんは「さいかち」で手洗いしているとのこと（さいかちには助剤として炭酸塩が入っています）。汚れ落ちがいいので、優しく押し洗いで短時間できれいになるとのことでした。ポイントは水温と強い力を加えないことと長時間水につけないこと。海のプラスチック汚染にもつながる化学繊維衣料を少しでも減らすべく、天然繊維のものでも気軽に洗えることを知ってもらいたい、「さいかち」の再開待っています、との嬉しいお便りでした。